

# 21世紀のIT型社会創造フォーラムの開催

県内の情報化社会の今後の行方を展望するとともに、地域における情報化の推進、ユビキタス社会の構築や電子自治体のあり方、その実現に向けた戦略を探ることを目的として、山形県情報化推進協議会とバーチャルシティやまがた勉強会の共催により、毎年ITフォーラムを開催しております。

(過去開催実績)

- 平成15年度開催 …… 「情報化社会の行方と地域マネジメント」
- 平成16年度開催 …… 「情報メディアがもたらすもの」
- 平成17年度開催 …… 「ITによる産業創出と新価値構築」
- 平成18年度開催 …… 「情報技術はどこまで地域を活性できるか」

～平成18年度は以下のとおりフォーラムを開催いたしました～

## ■主催

山形県情報化推進協議会、バーチャルシティやまがた勉強会

## ■後援

総務省東北総合通信局、経済産業省東北産業局、山形県、山形県市長会、山形県町村会、山形県商工会議所連合会、山形県中小企業団体中央会、財団法人山形県企業振興公社、山形新聞社・山形放送、日経CNBC、東日本電信電話(株)、日本電気(株)、マイクロソフト(株)、日本テクト(株)、(株)EBMs、(株)YCC情報システム、マカフィー(株)、トレンドマイクロ(株)、(株)シマンテック、デジタルアーツ(株)、東北インテリジェント通信(株)、ダイワボウ情報システム(株)、コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)、シスコシステムズ(株)

## ■目的

このフォーラムでは、「いつでも、どこでも、何でも、誰でも」という将来のユビキタスネット社会の実現のために、「情報技術はどこまで地域を活性できるか」と題しまして、産学官それぞれの視点から今後の山形県を検証いたしました。

## ■日時・会場

平成19年3月26日(月) 開会PM1:00 パレスグランデール新館2階

## ■入場者数

当日のフォーラムには、山形県情報化推進協議会、バーチャルシティやまがた勉強会の両会会員の行政関係者をはじめIT企業や、放送、コンテンツ事業者のほか一般個人も合わせて約150名が参加いたしました。

## ■プログラム

PM1:00～

主催者あいさつ 赤塚 孝雄氏(山形県情報化推進協議会 会長)

来賓あいさつ 相田 信氏(山形県総務部改革推進室 情報企画課 課長)

PM1:10～

### 基調講演「地方再生とITの役割」

講師:伊藤 洋一氏(住信基礎研究所 主席研究員)

PM2:50～

### パネルディスカッション

#### 「ものづくり産業における情報産業の役割と必要性」

コーディネーター:赤塚 孝雄氏(山形県情報化推進協議会会長)

パネリスト:

三田 啓氏(経済産業省 地域産業振興室長)

柴田 孝氏(NECパーソナルプロダクツ(株) 執行役員)

秋山 美紀氏(慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 講師)

吉村 和文(株)ケーブルテレビ山形 代表取締役専務、  
山形県情報化推進協議会副会長)

報告者:吉村 和文 (山形県情報化推進協議会副会長)



会場)パレスグランデール新館2階



基調講演)「地方再生とITの役割」



パネルディスカッション  
「山形らしい生活とユビキタス情報社会」



赤塚 孝雄氏



三田 啓氏



柴田 孝氏



秋山 美紀氏



吉村 和文